

2020年（令和2年）4月8日

伊勢原市協働事業完了報告書

伊勢原市長 様

住 所 伊勢原市三ノ宮362-6  
 団体名 太田道灌を大河ドラマに！  
 推進実行委員会  
 代表者名 実行委員長 三上 利栄 印

令和元年10月15日付けで協働事業採択決定通知を受けた事業が完了したので、伊勢原市民協働事業提案制度実施要綱第14条の規定により、関係書類を添えて次の通り報告します。

1. 協働事業名

協働事業名	太田道灌を大河ドラマに放映を実現する運動
事業費総額	219,093円
事業期間	自 令和元年4月1日より 至 令和2年3月31日
実施場所	伊勢原市内を中心として実施、時として市外で宣伝署名の実施など。
参加人員数	約1,400人。
事業実施内容及びその成果	署名、宣伝、推進ニュース発行、会議開催などの日常的な取り組みを強化しつつ、行事や祭りごとなどに参加しながら署名を集約してきた。7月19日第20回太田道灌の集い、第5回の道灌サミット開催、8月21日の第4回NHKへの陳情を飛躍台として「大河ドラマをめざす」活動を展開してきた。詳細は別紙報告書。署名の到達点は、24万6895筆となり前進。賛同自治体は政令都市の横浜市、川崎市、さいたま市が加わり強力な布陣となった。関東の道灌関連の自治体35自治体とは日頃推進ニュースを毎月毎号送り連絡をとってきた。この1年では自治体の協力は大きく広がってきた。（組織図参照）。個人署名では、元文部・外務大臣の中曽根弘文さん、復興庁大臣田中和徳さんなど広がっている。川崎市観光協会、同商工会議所、同商店街連合会は3者共同で署名をしている。伊勢原市内では、市民協働事業の線により市長が先頭に立ち諸団体が協力し、タウン紙に記事や広告を出し広げている。NHKは2020年の大河ドラマは渋沢栄一に、22年度は北條義時としている。「教訓を生かして実現するまで今後の運動を継続発展」させて署名の目標は30万をとし奮闘する。

添付書類 (1)伊勢原市市民協働事業収支決算書。(2)活動報告書 (3)推進ニュースなど。

太田道灌を大河ドラマに放映を実現する運動 事業評価シート

段階	評価項目
準備段階	1. 協働が開始された段階はいつからか <input type="checkbox"/> 企画の段階から <input checked="" type="checkbox"/> 実施段階から <input type="checkbox"/> その他 ( ) 2. 協働の呼びかけはどちらからか <input checked="" type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 3. 協働で行う意義は明確だったか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 意義 [ ] 4. 事業の目的は明確だったか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 目的 [ ] 5. 事業の目標 (何がどのような状態になることを意図しているか) は明確だったか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 目標 [ ] 6. 相互理解は十分だったか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ]
実施段階	7. 協定書作成にあたって十分協議したか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 8. 事業運営上の役割分担は適切だったか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 9. 進捗状況や情報を共有できたか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 10. 実施プロセスの記録は残せたか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 11. 互いの特性を活かすことができたか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ]
終了後の段階	12. 事業内容の報告を作り、公開できたか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 13. 目的・目標は達成できたか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 14. 今後の課題と改善策を話し合ったか <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 理由 [ ] 15. 総合的に見て事業に対する満足度は 【 ⑤ 4 3 2 1 】 理由 [ ] 16. その他、気づいた点

第4号様式(第6条)関係

市民協働事業決算書

令和2年4月8日

協働事業名	太田道灌を大河ドラマに！放映を実現する運動
団体名	太田道灌を大河ドラマに！推進実行委員会

1. 収入の部

区分	金額	摘要
賛同団体助成金	0円	
市の助成金	100,000円	市の助成金
会場募金	80,000円	7月19日道灌の集いでの募金
一般募金	30,000円	個人からの募金
雑収入	9,093円	本普及代とおつりのカンパ
	219,093円	

2. 支出の部

区分	金額	摘要
出演・講師料	10,000円	講師料
宣伝費	25,100円	新聞広告費など
事務所費	21,249円	役員の出張、本代など
消耗品費	22,375円	インク、紙、封筒代など
通信費	31,079円	〒便切手など
交通費	24,590円	車代など
用具費	84,700円	太田道灌と伊勢原・印刷代半分負担
計	219,093円	